

子どものイメージに関する調査

この調査は、現職教員の先生方を対象に子どもに対してみなさんがどのようなイメージをいだくのかということをお尋ねするものです。教師は、教育的活動を通して児童・生徒に対する様々なはたらきかけを行っています。それらのはたらきかけは教師自身が児童・生徒をどのように見ているかによって大きく影響されると言われており、教師の児童・生徒に対してどのような点を重視しながら、見つめているかを検討することは、児童・生徒を理解する上で非常に重要であると考え、今回の調査を行うこととなりました。

この調査でお答えいただいた結果は、統計的に処理されますので、個人のプライバシーに影響することは絶対にありません。あなたが感じたままを率直にお答えください。なお、この調査について疑問や、分からない点がありましたら、下記まで遠慮なくご連絡下さい。

お忙しいところ申し訳ありませんが、ご協力いただけるようよろしくお願いします。

三重大学大学院教育学研究科 2 年
福田 真知(machifk@schl.edu.mie-u.ac.jp)

はじめに以下の事項にお答え下さい。

1. 年齢 : () 歳
2. 性別 : (男 ・ 女)
3. 教職経験年数 : () 年
4. 現在勤務している校種 (小学校については担当学年に○をして下さい)
(小学校低学年 ・ 小学校高学年 ・ 中学校 ・ 高等学校 ・ その他)

＜ 回答の方法について ＞

あなたが担任した児童・生徒の A さんについて思い浮かべて下さい。その子どもに対していただいているイメージはどのようなものですか。それぞれ当てはまる数字一つに○をつけてください。

	非常に	やや	どちらでもない	やや	非常に	
1, きれいな		2	3	4	5	きたない
2, 臆病な	1	2	3	4		勇敢な

A さんについて、「非常にきれいだ」と感じた場合には 1 番に○をつけてください。

また、「非常に勇敢だ」と感じた場合には 5 番に○をつけてください。